

(別紙1)

年　月　日

誓 約 書

(契約締結権者) 宛て

落札者 (所在地、名称、代表者名) (自署又は記名押印)

年　月　日に落札決定された

については、当社の総力をあげ、関連法規を遵守し、貴施設管理担当者等の指示に従い、契約書及び仕様書に示された内容に適合した履行を行うことを誓約します。

また、『不誠実な行為が認められた場合には、三重県物件関係落札資格停止要綱に基づく落札資格停止を行うことがある。』に該当しないように履行することを誓約します。

低入札価格調査制度の根拠資料一覧

(低入札で応札した人にお渡しください)

<根拠資料一式>

様式	別紙	作成時の注意点
入札根拠書	資料 1	入札者が、入札を行った価格で履行が可能と判断した具体的要點を箇条書きで記載。
積算内訳書	仕様書使用	入札の際使用した仕様書に工数、金額を記載のうえ積算内訳を作成。
作業予定者名簿	資料 2	<ul style="list-style-type: none">① 本表適用業務において、対象業務（積算内訳書（人件費分）に記載している算出項目の全ての業務について作成すること。② 仕様書等に定める管理者（業務責任者等）については、必ず記載すること。③ 記載された人数が合計と積算内訳書（人件費分）の人員に満たない場合は、採用予定（例えば、ハローワークへの求人等）について具体的な聞き取りを行う。
現契約業務の状況	資料 3	<ul style="list-style-type: none">① 現在、契約中で、かつ、履行中の物件に記載すること。② 契約の相手方に確認する場合がある。
既契約業務の状況	資料 4	<ul style="list-style-type: none">① 既に契約期間が満了（継続契約等で更新時期が満了した物件も含む。）し、かつ、適正に履行を終えた物件について記載すること。② 契約の相手方に確認する場合がある。
財務諸表	会社使用様式	会社の貸借対照表及び損益計算書の写しを提出すること。（技術提案書に添付されていない場合のみ必要。）

資料1（記入例）入札根拠書

年　月　日

入　札　根　拠　書

○○○○ 長 様

○ ○ ○ ○ 株式会社
代表者職・氏名

1. 業務名 ○○○○○○業務
2. 入札年月日 年　月　日
3. 入札金額 金　円
4. 根拠資料

- ①積算内訳書（仕様書使用）
- ②作業予定者名簿（資料2）
- ③現在契約している同種業務の状況（資料3）
- ④過去に契約し履行を完了した同種業務の状況（資料4）
- ⑤財務諸表（会社使用のものを提出）

5. 入札理由

（入札者が、入札を行った価格で履行が可能と判断した具体的要點を箇条書きで記載）

資料2（記入例）作業予定者名簿

作業予定者名簿

本表対象業務 清掃業務

業務ごとに名簿を作成してください。

資料3（記入例）現契約業務の状況

現在契約している同種業務の状況

- ※ 入札参加物件に関連した契約物件について記載してください。
 - ※ 契約相手方は、可能な限り詳細に記載してください。
 - ※ 契約期間において、長期的に契約されている場合でも更新終了時期を契約期間の終期に記載してください。

資料4（記入例）既契約業務の状況

過去に契約し履行を完了した同種業務の状況

契約年月日 年 月 日	契約内容 施設清掃業務	契約金額（千円） ○○○○	契約相手方 ○○○○株式会社	契約期間 年 月 日～年 月 日	委託対象面積	備 考

- ※ 入札参加物件に関連した契約物件について、○年4月1日（過去5年間）以降で履行を終了した物件を記載してください。
- ※ 契約相手方は、可能な限り詳細に記載してください。
- ※ 契約期間において、長期的に契約されている場合でも更新契約が終了した物件は記入してください。

別表 1

積 算 等 失 格 判 断 基 準
<p>(1) 入札金額の積算において、清掃員等の賃金が三重県の最低賃金を下回っている場合。</p> <p>(2) 積算内訳書の積算に違算があり、入札金額での契約の履行が困難と判断される場合。（入札時に提出された内訳書と積算内訳書の整合が取れない場合等。）</p> <p>(3) 一括値引き、減額の項目が計上されている場合。（根拠のない経費など、積算方法の説明ができない場合。）</p> <p>(4) 当該低入札価格調査に応じない場合、また、必要となる調査資料をあらかじめ指定した日に提出しない場合。</p> <p>(5) 当該低入札価格調査において、協力的でない場合、または不誠実な行為を行った場合。</p>